

やまなみ

平成二十一年七月一日発行
大阪府行政書士会 南大阪支部
編集 広報担当

新支部長就任のご挨拶

支部長 西野 大樹

南大阪支部会員の皆様、日頃より会務運営に御協力いただきまして誠にありがとうございます。

私は本年四月十一日開催の支部定時絵会にて新支部長に就任致しました西野です。どうぞ宜しくお願ひします。

私よりも先輩の諸先生方他、「新支部長」にもっと相応しい方がおられたにも係わらず、推挙され選任されたことを非常に光榮に思うと共に会務運営に身を引き締めて対処しなければならぬと強く思うところであります。

さて昨年秋頃よりの大不況が続き、ようやく本年四月頃に少し下げ止まった感もあった矢先、五月以降新型インフルエンザが流行し、これによりさらに不景気が増大している状況となっております。

これはもちろん行政書士業務に

も影響し、我々の業界も非常に大変な時期を迎えていることと思ひます。

しかしそれらをただ嘆くのではなく、不景気という言葉は「病い」を認識し受け入れ、うまくつきあひながら、一人一人がこつこつと活発で的確明朗に業務をなしていき、その努力が合わさることにより、南大阪支部が、又その隣接の堺支部・東大阪支部他が、さらには大阪府行政書士会が元気なものとなり、その病いを克服して行くことになるのではないかと考えます。

支部運営には、研修・無料相談会・厚生・広報他の各事業があり、これらを通じて行政書士の能力と地位の向上又会員間の親睦を深め、協力互助し合える様な環境づくりを目指し、もちろん皆様のお力もお借りしつつ、支部長として出来る限りの事をし、私もこれにより勉強したいと思っております。♣

平成二十一年度

支部定時総会開催

去る四月十一日(土)午後二時三十分から河内長野野荘において支部定時総会が開催されました。

一、司会者、平岡正春会員から開会の挨拶

二、物故者への黙とう

三、吉村脩支部長からの挨拶

四、来賓の太口登喜一副会長からの挨拶

五、平成二十年度に入会された八

人の内六名の会員が出席し、それぞれ自己紹介を行いました。

平成二十一年三月三十一日現在での支部会員数は、百四一名です。

六、支部の会員四一人が出席し、

司会者の一任により森田久利会員が議長となり議事に入りました。

議事内容は以下の通りです。

- ①平成二十年度事業報告
吉村支部長より事業報告がされました。
- ②平成二十年度会計報告
出口幸子会計より会計報告がされました。
- ③平成二十年度会計監査報告
北中榮一会計監事より監査報告

がされました。

以上三議案について、一括で可決承認されました。

④役員改選の件

新支部長及び会計監事選任

計監事に北中榮一会員と香川忠良

会員が推薦され可決承認されまし

た。その後新支部長から就任の挨拶

が行われました。

口、副支部長、会計及び幹事並び

に支部推薦理事の選任

新支部長の推薦による支部の役員

が公表され、可決承認されました。

⑤平成二十一年度事業計画(案)

⑥平成二十一年度会計予算(案)

⑤、⑥議案も一括で可決承認され

午後五時に終了しました。

支部会費納入のお願い

支部会費(年三千元)未納の会員におかれましては、同封の振込用紙にて納付をお願いします。

また、振込用紙には、ご自分の会員番号を記入してください。



総会終了後、午後五時三十分から懇親会が開かれ、来賓三名と支部会員四十五名が参加しました。

平成二十一年・二十二年度

支部役員

支部長 西野大樹
副支部長 横田 晃(広報)

同 中山 健(厚生)

同 原俊 広(研修)

同 平岡正春(総務)

同 出口幸子

同 北中榮一

同 香川忠良

幹事 溝側功一(河内長野市)

同 杉原 積(藤井寺市)

同 橋本陽一(河内長野市)

同 正垣杉雄(富田林市)

同 溝側惺一(河内長野市)

同 栗山忠志(河内長野市)

同 渡邊喜久次(河内長野市)

同 藤井勝美(藤井寺市)

同 森田久利(藤井寺市)

同 鈴木信雄(富田林市)

同 木村秀子(羽曳野市)

同 五十嵐信彦(羽曳野市)

同 駒谷正彦(太子町)

同 古川千恵(河内長野市)

同 三浦博志(松原市)

同 宗野憲一(河内長野市)

幹事 山下裕史(河内長野市)

同 川村晃生(大阪狭山市)

同 村元義治(河南町)

同 中上貴洋(富田林市)

同 榎田 啓(松原市)

同 神谷一郎(藤井寺市)

相談役 高瀬長輝

同 芝池 正明

同 松本 茂(支部推薦理事)

同 吉村 脩

平成二十年度新入会員

自己紹介 (入会順)

【村元義治 会員】

河南町に在住します村元義治です。

南大阪支部に仲間入りをさせて頂き早くも一年が経過しました。この間、何も解らず、何もせずに過ごしてきました。ただ、会合等には、なるべく出席するように心がけています。判らないこと、理解できないことが多いですが、支部長をはじめ多くの先生からやさしく、親切に接して頂きとても喜んでいきます。また、懇親会は楽しく参加させてもらっています。

行政書士としての仕事は、先輩先生方のようにはとても出来ませ

んが、法に基く行政書士の世界を見聞きしていきたくと考えておりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。難しいお話は苦手ですが、気軽に声をかけて頂き、多くの先生方と顔見知りになつてもらえれば幸いです。

これといった趣味は有りませんが、鉄道が好きで、電車を見るのが楽しみです。

今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

【川村晃生 会員】

安定したサラリーマン生活から思い切つて転身、宅建やビジネス実務法務の講師を経て、昨年四月に登録、独立開業して早一年が経過しました。四十半ばを過ぎてからの再スタートです。何をすることも初めての経験でわからないことも多く、あらためて業務の幅の広さを実感しています。先輩の先生方に教えを乞うことも多く、親切にご指導いただき感謝するばかりです。最近、ある相続の案件で仕事をさせていただくこととなりました。まずは相続人の捜索からスタートですが、もちろんこれも初めてのこと、だからといって甘え

や失敗は許されませんが、実務がそのまま勉強のよい機会になっていきます。いまはまだ研修生レベルの私ですが、できるだけ早く得意分野や専門性を確立していきたいと思っております。そして、せっかく独立開業したのですから定年を気にすることなく、永く行政書士として仕事をしていきたいと思っております。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

【榎田 啓 会員】

皆さん初めまして、この度大阪府行政書士会南大阪支部に所属することになりました、榎田啓（エノキダ ケイ）といたします。

簡単に自己紹介をさせて頂きます。私は高校まで大阪の松原市で生まれ育ちました。その後進学、就職の為、数年間高知↓山口↓滋賀と住所は転々とし、諸事情により大阪へ帰ってくることとなり、再び松原在住となっております。

こちらへ返って来てからは、勤め人をつつ行政書士試験合格を目指し勉強を始め、なんとか無事合格し、開業することとなりました。

この経歴をみての通り、行政書

士業務に関しては全く未経験であり、また経営者としての知識や経験も不足どころかほとんどない状態ですが、なんとか手探りでありつつも前進していくつもりです。今後、先輩行政書士の方々とはふれ合う機会もあると思いますが、どうぞよろしく願います。

【神谷 一郎 会員】

今年の一月一日付けで入会させて頂いた頂きました藤井寺市の神谷一郎です。

平成十一年度の試験で合格致しました。

この年まで択一試験の後に小論文の試験があり、なかなかクリアできずにおりましたが、三年をかけて社労士試験と同じ年度にダブルで合格したこともあってとても嬉しかったことを覚えております。

今春から総務省年金記録大阪地方第三者委員会にて専門調査員を拝命し、日夜調査業務に励んでおります。龍谷大学のゼミの先輩でもある中山先生の方からお声をかけて頂き、入会間もないですが支部幹事にも加えて頂きました。

成年後見や消費者問題など一般市民生活に関係する分野に関心が

ございますが、文字通りの浅学菲才の身でございますので諸先輩の先生方にはご指導ご鞭撻頂きますよう宜しくお願い申し上げます。なお、社労士としては年金相談や労使紛争、労災審査請求等が専門です。

また、天台宗僧侶（法名「英快」）でもあります。合わせまして宜しくお願いします。

支部の行事活動

【第四回業務研修会】

平成二十一年二月二十八日（土）午後二時から富田林市民会館において、「行政書士の文書作法」として堺支部の元吉公臣先生を講師として研修会が行われました。

【第六回役員会】

三月七日（土）午後一時半から富田林市民会館において十三名が参加して役員会が開催されました。支部の活動報告と次年度の事業計画について検討しました。

【臨時役員会】

三月二十八日（土）午後一時半から富田林市民会館において十六名が参加して臨時役員会が開催され、役員会終了後は、三役会を行います。

した。

【平成二十一年度第一回役員会】

五月十六日（土）富田林市民会館において、二六名が参加して役員会が開催されました。事業計画について検討しました。

囲碁同好会便り

昨年十月に活動をスタートさせました囲碁同好会ですが、年が明けてから、指名願や役員会、その他の行事と碁会が重なり、また寒さも災いしてか、参加者が少なくなっています。

初心者の皆様は、せっかく覚えたい「いろは」を忘れて一から始めなくてはなりません。お忙しいとは存じますが、中級者、上級者の皆様も、できるだけご参加下さいますようお願いいたします。

定例碁会は、毎月最終の土曜日午後一時より、藤井寺の北岡会館にて開催しております。入会、見学、場所等は下記までお問い合わせください。

入会事務担当 庶務 揚村仁彦

TEL 〇七二（九五四）七三〇八
FAX 〇七二（九五四）七三〇九

古代史の旅（奈良、高取町・その周辺編）その一

北中事務所 北中紀子

これから、私の趣味の古代の世界へご案内させて頂きます。

今回は、奈良県高取町です。高取町の中世の詳しいことは殆ど同町の清水谷地域にごさいます。「和菓子のかまつ」さんにお伺いしたことを、記載致します。

高取町といえば、最初の征夷大将軍「坂上田村麻呂」・壺阪寺・高取城址の桜・葉・豊かな自然・のどかな風景・古墳群・薩摩遺跡・いろいろなありますが、今回は薩摩地域の、のどかな自然と葉をご紹介しますと思います。この高取町は、古代に葉狩りが行われるほど、葉草がたくさん自生していた地域ようです。有名な聖徳太子も推古天皇と一緒に高取町で葉狩りをしたそうです。葉狩りと言えば「宇陀」ですが（柿本人麻呂の歌に出てきます。）高取町でも葉狩りが行われていたんです。この日に菖蒲湯に入りますが、西暦六一一年五月五日に推古天皇が宇陀で葉狩りしたので五月五日に菖蒲湯に入るのではないでしょ

うか？五月五日は実は子供の日でも有名ですが「葉の日」でもあるんです。日本書紀にも、推古天皇が「葉の日」と制定すると決めたこと記載されているので、五月五日は本来は「葉の日」です。

奈良の葉と言えば、陀羅尼助丸（瓶に入った小さい粒状のタイプ）ですが、陀羅尼助という下痢止め及び整腸の葉が本来の効能でした。陀羅尼助は小さい板チョコのようですが、やはり葉ですのもので苦いです。陀羅尼助は、役行者が大峰山で修験道の修行中に作ったのが始まりだそうです（さすがの役行者といえども下痢には勝てなかつたみたいですね）。その葉が江戸時代に栄えたのかは不明ですが、高取町は葉の行商さん達の拠点だったみたいです。ちなみに暴れん坊將軍で有名な徳川吉宗のお母さん（お由利の方）が巨勢氏（高取町周辺を支配していた蘇我氏に縁の深い一族）の出ではなからうかと言われています。葉の行商で紀伊藩へ行ったときに紀伊藩主に見初められたらしいです。余談ですが、戦国時代に高取城を支配していた豊臣秀吉の弟の秀長も、

あの苦い陀羅尼助を愛用していたかもしれないね。

次に、薩摩地域ですが、地図を見ていて、高取町に「薩摩」と「吉備」という地名があったので、何故、奈良に「薩摩」なんだ？と思って訪ねてみたんです。その薩摩の地域で、ブラブラという名の現地調査を致しました。民家と民家の間の小さな路地を抜けたところに、古代ヘタイムスリップしたかのような、田園風景が広がっています。カメラの好きな方ならきっといい写真が撮れるような場所だと思います（私の主観）。もし「薩摩」地域が何故「薩摩」と呼ばれているのかその由来をご存じの方は、北中行政測量事務所までご一報くださいますようお願い致します。「吉備」についてはまだブラブラ（現地調査）をしておりませんのでいつか必ずご紹介したいと思います。

最後に、先ほどの和菓子の「たかつ」さんですが、喫茶コーナーもあります。私のお薦めは、緑茶セットです。緑茶の苦手な私も美味しく頂いたお茶です。好きな和菓子とセットで頂きます。「た

かつ」さんのかわいらしいお母さんとおしゃべりをしながら高取の歴史を満喫してはいかがでしょう？今後も「たかつ」さんの和菓子と共に高取町とその周辺をご紹介しますと思います。御拝読ありがとうございます、合掌。

「たかつ」さんの住所：奈良県高市郡高取町清水谷七三番地です。

（編集担当より、北中紀子さんの記事の「その二」は、次号に掲載せますのでお楽しみに。）

支部広報「やまなみ」への投稿先

支部広報「やまなみ」へ行政書士業務のこと、趣味や、旅行など何でも原稿を募集しています。

広報担当 横田 晃

TEL 072-954-9060

FAX 072-954-1391

Eメール yokotagj@kawachi.zaq.ne.jp